

検事よもやまばなし



著者 : 弁護士 廣瀬 哲彦
定価 : 本体 900 円＋税
判型 : 新書判
ページ数 : 222 ページ
ISBN : 978-4-906929-39-9
発行 : 平成 27 年 6 月
日本図書館協会選定図書

著者 廣瀬哲彦 プロフィール

福岡, 長野, 横浜, 前橋, 浦和, 青森各地検, 福岡高検等に勤務。各地で多くの事件を担当。とくに前橋地検勤務当時, いわゆる大久保清事件の特命検事として取調べに当たった。

平成4年 検事退官・弁護士登録(東京弁護士会所属)。

内容

昭和を駆け抜けた元検事が, 職務に正義を貫きながら優しいまなざしで見つめた人間味あふれる随筆集。「連続女性殺人犯の横顔」, 「果たし合い余談」, 「ある夏の夜の事件」, 「人懐こいヤクザ達」, 「本堂異聞」, 「さざえの拳と内妻殺し」, 「ニッポンの検事」, 「港町・ベロンちゃんの証言」等4章35篇からなる三人称の「よもやまばなし」です。

司法協会が誰でも気軽に読める新書判第1号として企画したものです。

軽妙なタッチで含蓄あふれるエッセーをお楽しみください。